



ぎんなん便り

VOL. 9



2014年2月

イラスト wanpaug

年が明けて、2カ月が経過しました。

インフルエンザが猛威を振るっておりますが、皆さま、体調管理はできていますか？

手洗いやうがいを徹底して、元気に冬を乗り越えましょう♪

では、今年初のぎんなん便りをお楽しみください。



聖護院の節分会に参加しました！！

今年の2月3日、京都市左京区の聖護院で行われた節分会に、ぎんなんのメンバーが参加しました。2月4日付の京都新聞にも記事が掲載されましたが、お気づきになった方はおられますでしょうか。参加したメンバーから熱い思いが溢れるメッセージが届きました。

節分会

ぎんなん会の皆様いつもお世話になってます。

楽しい時を共に過ごすことができ、私にとって大切な友として、少しでも永く御一緒できる事を望んでいます。

2月3日の聖護院の節分会にお誘い頂き、幸運に恵まれたと心から嬉しく思っています。日程は前日の2日に御殿荘（聖護院敷地内）に泊まり、翌日聖護院でがん患者ばかり11人で福女を務めることになっていました。着物の人は出来るだけ振袖を着て、洋装の人は若々しい服装で、何故ならがん患者はサバイバーとして新しい人生の門出を迎えているからです。

「思いっきりはじけたい！」そんな思いで2月2日午後2時集合の出町柳に向いました。気ばかりあせって結局6分遅れの到着となり、さっそくご迷惑をおかけしました。宿の御殿荘での夜は修学旅行生もびっくりのパワーで、ワイワイ、ガヤガヤ。夕食は楽しく、病気のことなどすっかり忘れて美味しく頂き、いつもなら胃につかえてもう食べられないという状態なのに沢山頂きました。

お風呂は檜風呂で、椅子は2個しかないのに4名で入り、ゆっくり温まったつもりでしたが、入浴後も楽しくて室内で喋りすぎ、足が冷えてしまいました。お布団に入った途端に足がつっぱって痛くて大変でした。いつもは寝る前ストレッチ体操するのですが、賑やかさに紛れ、しませんでした。環境が変わると体調のコントロールは大変です。けれどお隣のふとんのまりちゃん（アナウンサーでぎんなんの応援者）が「ホカロン足に貼れば」という対処方法と、更にストレッチ体操も教えて下さいました。それが良く効き、ストーンと痛みがほぐれて助かりました。感謝です。翌朝は8時朝食で10時からお化け（節分は普段と違う化装をして鬼をやり過ごし福をもらうことからこう呼びます）の準備で大騒ぎ。



皆さん（平均年齢63～5歳）振袖（成人式の着物を持参）で着付けはてんやわんや。

着付けの名人が2～3人いらっしやって私も微力ながらお手伝いさせて頂きました（腰ひもを持っていただけかも？）。

乳がん患者のJさんは美容師顔負けの腕前で、自作の髪飾りを用意して夫々の着物に合わせて飾り、皆さんを20歳近くに見えるように見事に化けさせてくれました。

いよいよ本番です。私は服なのですがスカートをはくのは10年ぶりなので、自分の内ではもうお化けのつもりでした。手は親指を中にしてグーのまま腰に当てて歩き、名前を呼ばれたら、「ハイ」と大きな声で返事をして、宸殿の前に進みます。宸殿に入ると足が悪く正座が出来ない人たち（私も含めて）は用意された椅子に腰かけて、一番後列に並びました。

御祈禱が始まり豆を入れた一升枡を皆さんそれぞれ持って待ちます。参拝客の方に向かって鬼が出てきます。「鬼は外福は内」と大きな声で鬼退治、豆まきの始まりです。鬼が弱って退治されると、参拝客の皆さんに豆まきをしました。一生懸命まきました。

戎さん参りは毎年行っていますが、節分の豆まきは今まで一度もお参りした記憶がありません。初めての節分参りが聖護院の豆まく側になるなんて感慨無量です。

今まで節分参りに行かなかったから「がん」になったのかと思ったりしています。これからあと何回節分を迎えるか知れませんが、毎年お参りしたいと思っております。有難うございました。

（河内妙子さん）



2014年2月3日節分。思いもかけない素晴らしい機会にめぐり会いました。それは京都聖護院での豆まきと護摩焚きへの参加です。例年は夫と夕方、あびこ観音さんに家族の無事をお願いし、恵方に向かって巻き寿司を丸かぶり、窓やベランダからご近所の迷惑を考えながら豆まきをして、大笑いするのが我が家の節分の行事としていましたが、今年はどうでしょう！！ぎんなん会員10名と共にあの厳肅な門跡寺院の大舞台上で豆をまく側に立っていたのです。

私はKさん（会員仲間）のお母様の御嫁入り衣装の振袖（何と100年前の）を着せて頂き、他のメンバーは成人式約3回半を迎える振袖に身を包み「福は内～、福は内～」と大きな声で患者さん皆さんの願いを込めて福を取り込んで来ました。「がん」と言う病気は鬼が全部持って行ってくれたと確信しています。

豆まきの順番を待っている時、一人の山伏さんから柔和なお顔で「凜として」と御指導を受け身も心も引きしめる思いが致しました。又宮城門主様ご夫妻の包み込む様な笑顔を忘れることができません。

ぎんなん会員の皆さんに福が一杯やって来ますように！！

（浅岡泰子さん）



参加した福女メンバーが、ぎんなんを代表して会員の皆様とがん患者の福を祈願してくれました！！来年も2月に開催されます。参加を希望される方はぜひ福女に申し込みましょう♪



『豆知識』のコーナー♪

今回は拠点病院について皆さまに知っていただけたらと思います。

皆さんは、がん診療拠点病院という言葉をご存じですか。

多分がん患者さんなら普段見聞きされている言葉なのではないかと思えます。即ち、がんという病気に特化して国や都道府県が定めた一定の基準をクリアし、「この病院はがん治療ができますよ」と認められた病院のことを言います。

現在、大阪府には、60のがん診療拠点病院が存在します。国が指定した14の国指定がん診療拠点病院と大阪府が指定した府指定がん診療拠点病院46の合わせて60病院です。今回は国指定のがん診療拠点病院についてお話しします。

国指定14病院のうち、府立成人病センターは国が各都道府県に概ね1か所と定めた都道府県がん診療拠点病院と呼ばれ、大阪府全体の地域連携の中心となっています。そして各地域（2次医療圏と呼びます）に概ね1か所、さらに大学病院は特定機能病院として地域の診療をサポートする役

目を担うということで、5大学病院が指定され、合わせて13の国指定病院が存在しています。
 そしてこの13の指定病院は、地域がん診療拠点病院という名称でよばれています。
 整理しますと…

大阪府 国指定の拠点病院
<ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県がん診療拠点病院 1 府立成人病センター ・ 地域がん診療拠点病院 13 <p>大阪市立大学医学部附属病院 大阪大学医学部附属病院 大阪医科大学附属病院 関西医科大学附属枚方病院 近畿大学医学部附属病院 大阪医療センター 大阪赤十字病院 大阪市立総合医療センター 市立豊中病院 東大阪市立総合病院 大阪労災病院 市立岸和田市民病院 大阪南医療センター</p>

これら14の国指定がん診療拠点病院のほかに府独自の指定要件により指定された46の大阪府指定がん診療拠点病院が存在します。府指定については次回の号でお話しします。



3月の催し

3月15日 お茶会 医学部地下茶室 午後1時～

参加自由 主催 相談支援センター・ぎんなん ふるってご参加下さい。



2014年が開けて初めてのぎんなん便りをお届けいたしました。今年も内容をより充実させたぎんなん便りをお届けできるように努めたいと考えておりますので、皆様の声をお届けください。今年もよろしく願いいたします。

毎週木曜日、13時から16時半まで市大病院1階奥の化学療法センター前がんコーナーにて「サバイバーによるミニ患者会」を開催しています。心配なこと・誰かに聞いてほしいこと・教えてほしいこと・知りたいこと・思ったこと・困ったことなど、どんな些細なことでもいいですので、気軽に気持ちをお伝えください。どなたでも、時間内ならいつでも参加自由です。

大阪市立大学医学部附属病院がん患者サポートの会「ぎんなん」ホームページ

<http://cscginnan.com/>

お問い合わせ先：メールアドレス gankangin@cscginnan.com



発行 辻恵美子 印刷 中村利子 編集 北野愛子